

カバフキシタバ

Catocala mirifica

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

開張48～59mm程度。前翅は緑色みを帯びた灰白色で、腎状紋から翅端にかけて大きなかば色の斑紋を有する。後翅は黄色で、中央黒帯は外縁黒帯と繋がらない。低地の雑木林に生息し、幼虫はカマツカを食べる。年1化性で、成虫は6月～8月まで見られる。



写真提供：高島昭

国内分布

本州、四国

県内分布記録

神戸市、西宮市、芦屋市、猪名川町、加西市、姫路市、神河町、佐用町、丹波市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○			○		○

特記事項

平地二次林の蛾で産出はやや局地的。個体数も多くない。

保護上の留意点